

〈衝撃のラストシーン〉はこの映画から始まった…。

ハリウッドで「T2」「タイタニック」のJ.キャメロン監督によるリメイクの〈噂〉が!?

ニュープリント/新訳版で ショッキングSFスリラーの傑作が 公開30周年記念リバイバルロードショー

1968年公開されると同時にカルト映画として30年以上に渡り世界中のファンを魅了している「猿の惑星」。現在ハリウッドで「タイタニック」「T2」のジェームス・キャメロン監督、A.シュワルツェネッガー主演によるリメイクの噂も流れる中、ニュープリント/新訳版によるリバイバル上映が決定した。本作品は同年公開されたスタンリー・キューブリック監督の「2001年宇宙の旅」と共に、その後のSF映画の隆盛を決定した作品であると同時に、現在ハリウッド映画が志向する、よりショッキングで、よりイベント性がある、という超大作の流れを作った作品である。また、特殊メーキャップに初めて大々的なスポットを当て、その後のSFX技術の進歩を促した。そしてエンタテインメントの力を借りて當時問題となっていた人種差別、世代間の価値観の相違などを描いた、テーマ、技術ともに本当の意味で映画史のエポックメイキングとなる作品なのである。

猿が人間を支配する衝撃の世界!

現在、〈衝撃のラストシーン〉というコピーで紹介される映画は非常に多い。この「猿の惑星」のラストシーンこそが、本当の意味でこのコピーに相応しい初めての映画である。アメリカのケー・ケネディから打ち上げられたスペースシャトルが1年6ヶ月の後、ある惑星に着陸した。しかし地球時間ではこの間に2000年という時間が経過していたことを宇宙船の時計は示していた。しかもその惑星は、高等動物の猿が下等動物の人間を支配しているという、まったくさかさまになってしまった世界であったのだ。宇宙飛行士テイラーの必死の逃避行、そして迎えた衝撃の結末は……。この戦慄のラストシーンを、実際に見ること無しに知ってしまうということは、映画ファンにとって最大の不幸である。この超スリルをぜひ生の迫力で体験してもらいたい。

猿の惑星

1968年/アメリカ映画 配給:ギャガ・コミュニケーションズ
©1968 TWENTIETH CENTURY FOX CORPORATION AND AFJAC. ©RENEWED 1995 TWENTIETH CENTURY FOX FILM CORPORATION
<http://www.gaga.co.jp/> [Comin' Soon Web](http://cominsoonweb.com/) <http://cstv.co.jp> **GAGA** COMMUNICATIONS INC.

COMIN' SOON TV

■カミングスーンTV■

史上初の24時間映画情報専門チャンネル
ディレクTV、スカイパーフェクTV1にて放送中!

お問い合わせ:
カミングスーンTV
(03-3589-7676)

6月5日(土)より待望のロードショー!!

特別鑑賞券1500円好評発売中!! 当日/一般1800円・学生1500円
★シネ・ニューヴォ梅田/九条劇場窓口でお買い求めの方に、オリジナル特製ポストカードをプレゼント!

●5月1日(土)GW先行オールナイト!! (時間 pm.10:00/0:30/3:00) 料金1800円均一
※先着で「猿の惑星」オリジナルステッカープレゼント!! (前売券はご使用になれません)

12:00 2:15 4:30 6:45

ホワイトゆめだ・泉の広場6番出口北へすぐ
シネ・ニューヴォ梅田
TEL.06(6365)0094

